

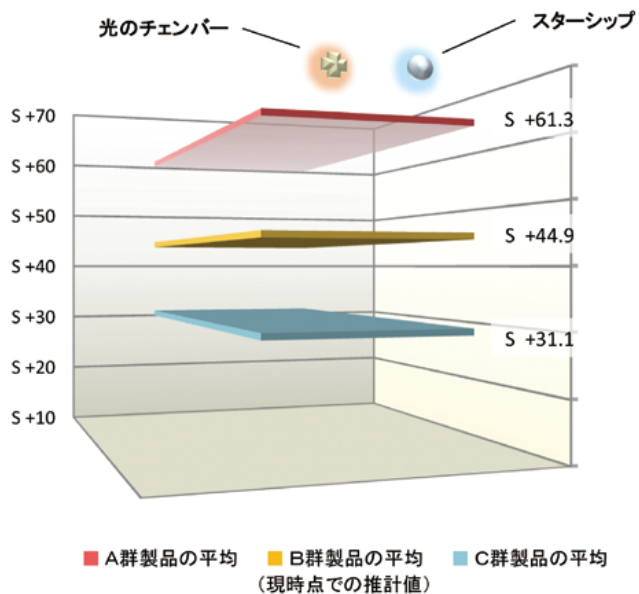
測定値から導かれる指標・特性 波動値の高さから

波動値の高さ

	光のチェンバー	スターシップ
最大値	S +68.1	S +68.1
平均値	S +67.7	S +68.1
最小値	S +67.1	S +67.9

*これまでに測定されている最も高い数値は S +68.1 です。

波動値の高さ／世間の製品との比較



- A群 本格的に健康・波動を考慮した製品
自然食品店・ヒーリングショップ等にて販売されているもの
- B群 「無添加」「有機」等の表示がある、健康に配慮された一般製品
スーパー・コンビニ・ドラッグストア等にて販売されているもの(「トクホ」を除く)
- C群 B群のような表示がなく、格別な健康への配慮はされていない一般製品
スーパー・コンビニ等にて販売されているもの

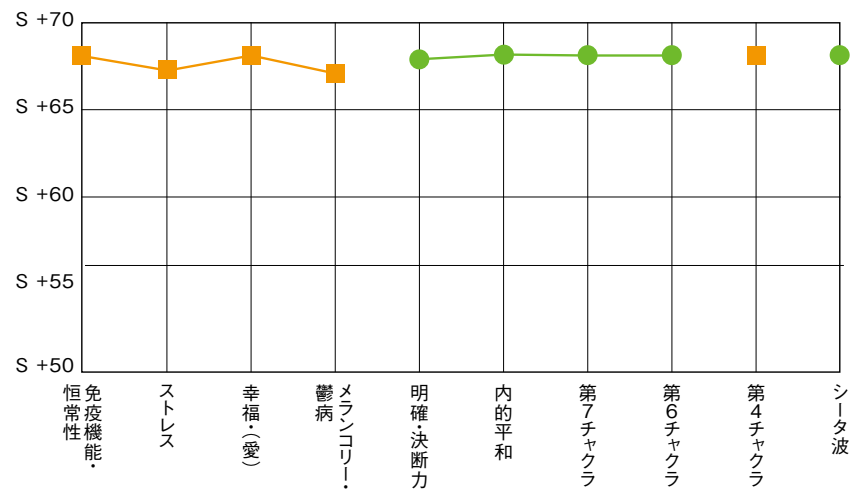
計測対象

- ChieArt2作品
「光のチェンバー」「スターシップ」
- Chieさん *原画を計測しています。

計測内容

項目別に
それぞれの波動を計測

ChieArt作品「光のチェンバー」「スターシップ」 ■ 光のチェンバー ● スターシップ



3 波動からメンタル・肉体への影響をみる

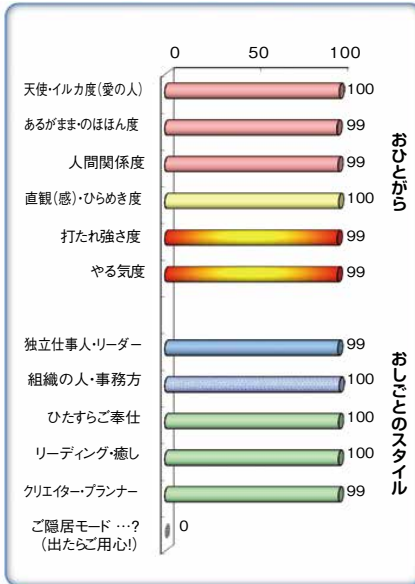
① PRANK型 (旧称ORS)

あなたの いいとこ発見! 波動チェック

Chie 様

測定日:2017/2/13

項目	コード	波動値	最大値→100
1 幸福・(愛)	C493	S +67.8	100
2 感謝⇔満足しない心	A596	S +68.1	100
3 協調⇔わがまま	A392	S +67.9	100
4 柔軟な思考⇔頑固	A461	S +68.1	100
5 寛大⇔しつと・食欲	A346	S +67.8	100
6 お気楽⇔気苦労	E055	S +65.9	97
7 覇気のある⇔無関心	B594	S +67.6	99
8 意志	D604	S +6.7	98
9 有能⇔責任の重圧に負ける	A564	S +67.8	100
10 柔軟な統率力⇔威張る	B345	S +67.1	99
11 ゆるぎない確信と道徳感	D358	S +66.7	98
12 楽観的⇔悲観的	B523	S +66.3	97
13 明確・決断力⇔優柔不断	B437	S +67.6	99
14 静かな勇氣⇔多くの恐れ	A474	S +68.1	100
15 シータ波(瞑想の脳波)	C663	S +66.9	98
16 デルタ波(直観の脳波)	C773	S +68.1	100



☆波動値は、どの項目も、プラスの方が、望ましい意味になります。
 ☆“⇔”のある項目は、以下のようにご覧ください。
 (数値が+のときの意味)⇔(数値が-のときの意味)
 ☆右のグラフでは、最も高いところを100としています。

ChieArtの波動
光のチェンバー・スターシップ

アクアタック研究室 / 片岡 章
2017.2.23

継ぎ、自分を信じる力に変えていきます。

ところで、作品の波動は、作家の波動を反映したものであります。

『いいとこ発見! 波動チェック』にはChieさんご自身の精神波動が示されておりますが、作品同様、「いま望むことのできる最も高い波動」でした。しかも、とてもよいバランス。このような方の多くは、「個人的な情に翻弄(ほんろう)されることなく本質を観ようとする人」です。

ChieArtは、そんなChieさんの波動に共鳴して生まれたアートなのです。

最後に、今回のChieArt 2点、各々の特徴について。

光のチェンバー

身体波動の代表[免疫機能・恒常性]と、感情・精神波動の代表[幸福・(愛)]が、ともに最大値でした。心身両面への働きかけが大きい(深い)ようです。また、[第4チャクラ(アナハタ)]も同様であったことから、感情を豊かにし、ひとへの思いやりを深める、という点にも優れています。

スターシップ

測定した項目のほぼすべてが最大値です。「心穏やかに冷静な判断ができる」「知性・靈性が高められる」いずれも、特徴といつてよいでしょう。

ChieArt 2点を測定させていただきましたところ、その数値は、「いま望むことのできる最も高い波動」に相当するものでした。

波動の高さには、それぞれ意味や役割があって、低めのもの肉体に近いところに、高めのもの精神に近いところに働く、と考えられるのですが、その観点から申しますと、ChieArt は、見る人の内面、それも奥深いところに働きかける絵、といえそうです。

“内面の奥深いところ”って? — それはきっと、“ほんとうのわたし”が住んでいる世界です。ただ、忘れられがち。ChieArt は、そこに光を届け、「これがわたしだった!」と思い出させてくれるのです。絵に出会った方が、よく「なつかしい」と口にされるのも、“ほんとうのわたし”に再会できたからではないでしょうか。

ChieArtは、いわば、内なる弦の調律師。鈍った弦を本来の振動に整えます。

といっても、カづくではありません。そのひとの受け入れに応じて、そっと弦を鳴らします。そよ風が頬をなでるように。なぜなら、波動の高いものは、エネルギーが満ちているのと同時に、繊細でもあるからです。

やがて、弦はよく響き渡るようになり、“わたしのうた”をのびのびと奏(かほ)ではじめます。ついで、思考・想い・細胞たちもそれを歌い

計測にご協力

いただいた方

[アクアタック研究室代表]

かたおか あきら

片岡 章 先生

1952年、京都府生まれ。法政大学哲学科卒業。1982年に自然療法のクリニックに就職し検査と食事指導に携わる。1992年から波動測定に従事。1997年、アクアタック研究室をオープンし、人とペットの波動測定と波動調整、物品・製品の波動分析を行う。

